

本企画は「KJB 瀬戸内基金助成金」の助成を利用しています。

魚・水・つながり

武庫川上流草野周辺水生生物ウォッチング

日 時：2012年9月2日（日）雨天中止。

降水確率午前午後どちらか 50%以上の場合

集合場所：JR 宝塚駅改札口 9時30分集合 受付始めます。乗車券は各自お求め下さい。

当日予定：9時49分 福知山線丹波路快速乗車。

10時20分 草野駅下車

武庫川河川敷や武庫川に流れ込む小さな川に入って水生生物採取と観察。

15時 頃駅で解散 （15時11分 丹波快速 宝塚 15時53分着）

持ち物等：弁当、水筒、汚れてもよい服装。小さなお子さんは保護者同伴で参加願います。

玉網なお手持ちの道具がありましたらお持ちください。

講 師：生き物に詳しい法西先生に、魚・水生昆虫など川の生き物の説明して頂きます。

武庫川本川は河川改修に伴い単調な川になりましたが、武庫川に流れ込む細流は普通通りで、河川改修期間中、水生生物たちは、きっと細い流れに避難していた事と思います。

河川改修工事が終わって水生生物たちが戻ってきたか観察してみましよう。

参加費：200円 資料代・保険料

お問合せ：武庫川づくりと流域連携を進める会 事務局：吉田 090-2289-2649

武庫川の上流部は、篠山市、三田市の盆地を緩やかなカーブを描いて流れており、三田市の中心部を除き沿川は田園地帯である。上流部にもかかわらず流れが緩やかであり、このような環境を好むアブラボテ等のタナゴ類、オグラコウホネやナガエミクリ等の水生植物が生息、生育している。特にトゲナバブタムシは、本県では武庫川の上流のみで確認され、本州でも数箇所では確認されておらず、武庫川の上流部が全国的に見ても貴重な生息地となっています。今回訪ねる草野付近の河川改修は行われましたが、武庫川に流れ込む小河川の自然環境は保全され、田んぼと小河川が自然環境回復に大きく寄与したものとおもわれます。



これからも場所を変えながら武庫川の自然観察会を企画したいとおもいます。武庫川の自然を見守って下さい。